



新川・宮川の浸水対策

福島県いわき建設事務所

1 地域のみなさまへ

湯ノ岳中継局に雨量計を設置しました。

新川・宮川浸水対策検討会において、「被害軽減対策」のひとつに掲げておりました湯ノ岳雨量計について、令和7年2月21日から運用が始まりましたのでお知らせします。

2 対策の取組

新川・宮川流域内では、これまで雨量を観測可能な基地局がなかったことから、新川、藤原川の分水嶺に位置する湯ノ岳に雨量計を設置しました。今後、雨量計の観測データは県のHP上でリアルタイムに公表され、雨の降り方を確認できるようになりました。

湯ノ岳雨量局 (いわき市常磐藤原町湯ノ岳地内)



湯ノ岳雨量計のデータをはじめ福島県の雨量、河川水位データ等については、県HPの「福島県河川流域総合情報システム」で確認できます。
HPアドレス：<https://kaseninf.pref.fukushima.jp/>



福島県河川流域総合情報システムのHP

引き続き、氾濫を軽減する対策に取り組んでいきます。詳細はHPで確認できます↓



フラキビタン

お問合せ

福島県いわき建設事務所

事業部河川砂防課改良復旧計画係

電話：0246-35-6045

ホームページアドレス

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41380a/>



新川・宮川のHP